

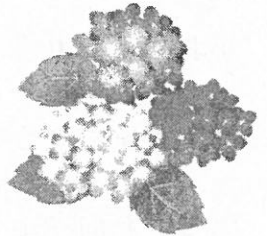
「大志」



大きな志をもとうよ。そして、大きな夢の実現に向かって努力しようよ。

「7月…もうすぐ夏休み」

いよいよ、一学期最後の月である7月になりました。今年は、雨らしい雨が降らないようですが、6月に比べ緑が、いちだんと濃さを増しています。九合小学校の職員玄関の前にある「紫陽花」の花も、今年は季節遅れながら見頃になっています。



6月にプール開きがあったまま、なかなか入れなかった子どもたちですが、やっと入れるようになり、元気な歓声がプール周辺に響き渡っています。

あと、3週間もすれば、楽しい夏休みです。一学期のまとめ、夏休みに備えての指導をしっかりとやっていきたいと思えます。

「朝会…九合小学校の校歌のお話」

この方は誰でしょう。九合小は、歴史と伝統と昔の人や地域の方々から期待されている学校なのです。

この方は、「清水房之丞（しみず ふさのじょう）先生」と言って、昭和30年4月～36年3月まで九合小の校長先生だった方です。校長室の歴代校長先生の額に飾られている方です。そして、何と九合小学校の校歌の詞を作った方なのです。



今日は、そんな清水房之丞（しみず ふさのじょう）先生がどんな思いで校歌を作詞したかを校長先生の考えで訳してみました。

左が、校歌の原文で右が訳です。

1 松のみどりは 金山の
東のすそに そびえたち

ひかるよ 九合小学校
希望にもえる われら われら

仲よくそろって はげむよ はげむ

1 美しい松が 金山に生えている。その金山の
東のほうにめだつように たてられている。

美しく、輝いているよ 九合小学校。
私たちは 大きな夢を実現したいと思っています。
「いじめ」をしないで、みんなで仲良くしっかり、勉強や運動に頑張ります

2 赤城 榛名は 美しく
流れの清い 利根川に

2 赤城山 榛名山は 美しい
水が清く美しい 利根川も流れています

のぞむよ 九合小学校

豊かに学ぶ われら われら
力をあわせて すすむよ すすむ

3 古い歴史の 梅檀は
祖先の訓 そのままに

かおるよ 九合小学校

ほまれをになう われら われら

いつでも仰ぐよ け高い ころ



真剣に自分の将来を考えています。九合小学校
で。

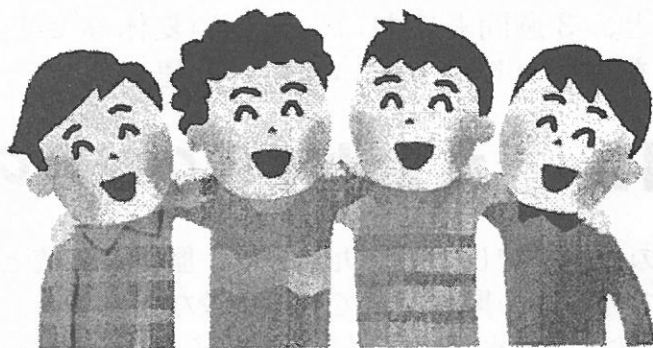
いろんな役立つことを勉強してる私たちみんな
で協力して、夢に向かって進みましょう。

3 昔から植えられている 梅檀といっしょに開
校した頃の教えがそのまま続いています。

九合小学校はその頃の教えが風のように吹き渡
っています。

私たち児童は 立派になれよと期待されていま
す。

いつも上を向いて行こう 尊い心（夢・思いや
り）を持って。



今月の名言 1

さいだい じゃくてん あきら

わたしたちの最大の弱点は諦めることにある。

せいこう もっと かくじつ ほうほう

成功するために最も確実な方法は、

いちど ため

つねに「もう一度だけ」試してみることだ。

トーマス・エジソン（発明家）

今月の名言 2

こころ せいこう

「できるかどうかわからないような試みを成功させる

しん

ただひとつのものは、まずそれができると信じることである」

ウィリアム・ジェームズ（心理学者）